

## 倫理委員会・利益相反部会

### 倫理委員会

委員長：楠本 健司

委員：阿部浩一郎、岩波 正陽、岸邊 美幸、木股 敬裕、内藤 素子  
宮脇 剛司

外部委員：北河 隆之、中木 敏夫、細川 慈子

開催年月日：メール委員会を適宜行った。

主な議題：1. 倫理綱領について

活動の概要：1. 新倫理綱領を作成した。

日本形成外科学会 倫理綱領（案）

（平成29年\*月\*日制定）

1. 会員は、みずから社会秩序を重んじ、道徳の模範とならなければならない。
1. 会員は、本学会その他において、常に医師・医療人として、適切な医学的成果や医療の進歩を学び、真摯に自己研鑽しなければならない。
1. 会員は、常に患者に対して誠意をもって診療や臨床研究にあたり、信頼に応えなければならない。患者に不利益になると予想される手段や方法を用いてはならず、常に患者プライバシーを守らなければならない。
1. 会員は、各種刊行物、各種メディアやインターネットを含めた広報手段において、医師・医療人としての品位を傷つけ、真実を欠き、誤解を招く記載や言動があってはならない。

以上。

### 利益相反部会

部会長：楠本 健司

委員：伊藤 芳憲、櫻井 裕之、鈴木 健司、箱崎 美香

外部委員：北河 隆之

活動の概要：1. 利益相反の変更案を作成した。

## 倫理委員会・利益相反部会

---

「日本医学会 医学研究の COI マネージメントに関するガイドライン」の主な改定内容  
(2017年3月改訂案)

新 (改定後)	旧 (改定前)
表題「日本医学会 COI 管理ガイドライン」	表題「日本医学会医学研究の COI マネージメントにかかるガイドライン」
倫理指針 2014 版の用語へ統一と定義 (附 1)	
研究機関	施設・機関
医学系研究	医学研究
研究対象者	被験者
役員等の COI 自己申告書例 (資料 1)	なし
学会誌 COI 自己申告書例 (資料 2)	なし
6. 企業や営利を目的とした団体が提供 (共同研究、受託研究など)	(治験*1、共同研究、受託研究など)
企業からの研究費開示基準 500 万円*2	100 万円
企業退職後、研究機関に転職した場合、 5 年間は所属した企業名を開示*3	記載なし
自己申告期間 過去 3 年間	過去 1 年間
利益相反管理を含む倫理研修の義務化	推奨
製薬協「臨床研究支援指針への対応」	記載なし

---